

高校生意見交換会報告書

-『日田市と日田市内高等学校等との包括連携協定』に基づく意見交換会-

I. 概要

『日田市と日田市内高等学校等との包括連携協定』に基づく意見交換会を開催。令和7年度については、集約した意見を『日田市自治基本条例』の検証及び見直しを行う「自治基本条例見直し検討委員会」等で活用する。

2. 意見交換の実施日程等について

日 時：令和7年10月10日（金）10:00～11:30

場 所：日田市役所4階 庁議室

参加者：15名（市内高等学校等生徒2～3名）

テーマ：日田市の未来を考える～『住みたい・戻ってきたいまち』～

コーディネーター：大分大学 理事（教育担当）・副学長 渡邊博子氏

実施方法：3グループ（5人ずつ）でのグループディスカッション形式。

※意見聴取については、参加者にワークシートを提出し、意見をまとめた。

3. 参加者意見

ワーク1 まずはあなたのことを教えてください！

質問① 今まで日田市で生活して「良かった」と思うことはなんですか？

1. 交通・アクセス

- ・県境が近くでバスなどの交通の便が良い。
- ・久留米が近くにある。
- ・ひたはしり号がある。
- ・福岡など大都市が近い上に自然豊かなため、生活も遊びもしやすい。

2. 観光・イベント

- ・祭りがあって、たくさん的人が日田に来てくれること。
- ・特産品が多くあることで、観光客が多い。
- ・温泉が多い。

3. 生活利便性（買い物・飲食・施設）

- ・スタバ、無印などが遠くまで買い物に行かなくて良くなった。
- ・美味しいお店がたくさんある。
- ・スーパーや病院が多くあり、便利。

4. 子育て・福祉

- ・子どもの医療費が無料なところ。

5. 自然・地域産業

- ・福岡など大都市が近い上に自然豊かなため、生活も遊びもしやすい。
(※1.交通・アクセスとも関連)
- ・農業の大変さがわかる。

質問② 「日田市で学んで成長した」ことをこれからどのようにいかしていきたいですか？

1. 地域活性化・魅力発信（観光・情報発信）

- ・日田の魅力発信
- ・日田市の自然の豊かな過ごしやすさを、いろんな人に知ってもらえるような発信をしてみたい。
- ・交通の良さを生かして、観光客が気軽に楽しめるようなものやイベントを増やしたい。
- ・観光業、ホテル業で働きたい（盛り上げたい）。
- ・日田市には結構な遺跡や歴史が多いので自分が日田を出たとき、出会った人たちにお話したい。
- ・地域をより活性化させたい。

2. 働き方の希望

- ・市役所とかで働きつつ、親の農業の手伝いをしたい。
- ・建築について興味があるので、木など自然について学び、木構造で木をいかしたい。
- ・人と交流の中で感じた「人のために何かしたい」という思いがあるので、保育や福祉の分野で働きたい。
- ・日田の日本語教室を通じて、日本語が上達することができたため、これからの生活でも生かしていきたい。

3. 文化・趣味の継続

- ・合唱→これからも続けたい。

ワーク2　自分の日田市での生活を振り返って「もっとこんなことがしたかった」「これはよかった」などいろいろ思い浮かんだのではないでしょうか？

じゃあ、『住みたい・戻ってきたいまち』って・・・？

1. 産業・雇用・地域資源の活用

- ・日田に戻ってきてても働ける場所があるまち（ICT 関係）
- ・大学を卒業してから戻ってきやすい。若年者への手厚い保障。久留米や福岡で働く日田の人の交通費の支給
- ・木材の有効活用
- ・特産品を上手に売り出している

2. 交通・移動の利便性

- ・市内の交通便の改善
- ・日田英彦山線をもう一度通してほしい

3. 子育て・教育・若者定着

- ・子どもを育てるときの支援が豊富
- ・大学を卒業してから戻ってきやすい。若年者への手厚い保障
(※産業・雇用・地域資源の活用にも関連)

4. 医療・福祉・健康

- ・高齢者から子どもまで全世代、治療費がタダ
- ・生活する上で不便を感じにくい設備や施設をつくる
(※分類理由：バリアフリー・ユニバーサルデザイン等を含む)
- ・暑さ対策をしている
(※分類理由：熱中症予防、クールスポット、緑化・遮熱など)

5. 暮らし・にぎわい・文化

- ・大人になっても、みんなで集まれる娯楽施設が欲しい！(映画館など)
- ・楽しいイベントが多い町がいいと思いました